

ハイブリッドシーネ リスト

ショートタイプ
ロングタイプ

〈ギプス包帯〉

—— 使用説明書 ——
(患者様向け)

医師による処方後、患者様に本使用説明書をお渡しください。

患者様が装着し直す際は、本使用説明書をお読みください。

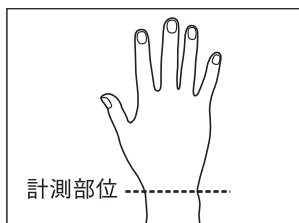
また、本使用説明書はいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

用 途

●手関節および前腕部の固定

サイズ表 (ショートタイプ・ロングタイプ共通)

サイズ		適用範囲(手くびの周囲)	1 箱入数
右S	左S	12.5cm～14.5cm	1コ
右M	左M	14.5cm～16.5cm	1コ
右L	左L	16.5cm～19.0cm	1コ



●サイズの選び方

手くびの周囲に合わせて選んでください。手くびの周囲は一番細いところを計測してください。

計測値が2サイズのさかいになった場合は、大きい方のサイズを選んでください。

はじめにお読みください

- 本品の使用に際しては、必ず医師の指示に従ってください。
- 本品は使用状況により、必ずしも固定できない場合があります。
- 本使用説明書は、ハイブリッドシーネ リスト ショートタイプおよびロングタイプに共通です。
- 本品には右手用・左手用があります。左右を確認のうえ、使用してください。
- 使用前にサイズが合っているか再度確認してください。サイズ表は本使用説明書のP.1にあります。

ご使用にあたって

- シーネカバーやシーネホルダーのメッシュ生地に面ファスナーをつけないでください。生地をいためる原因となります。
- 素材の特性上、保管状態により変色することがあります。
- 保管の際は、面ファスナーや起毛部分に過度の重みがかからないようにしてください。面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。

使用上の注意—必ずお読みください—

本使用説明書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。

 **警告**……誤った使い方をすると、人が重傷を負う可能性がある内容

 **注意**……誤った使い方をすると、人が軽傷を負うか、または本品以外の他の財物に損害を与える可能性がある内容



本品の使用に際しては、必ず医師の指示に従ってください。

異常の発生や症状の悪化を防ぐため、次の場合は医師に相談してください。

- アレルギー体質の方や皮膚が過敏な方。
- 装着部に傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常がある場合。

次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用しないと、血行障害や負傷事故の原因となります。

- 手関節以外の部位に使用しないでください。
- サイズの合った製品を使用してください(サイズ表は本使用説明書のP.1にあります)。
- 就寝時の使用については、必ず医師の指示に従ってください。
- 長時間装着する場合は適宜装着し直してください。長時間の圧迫などによる皮膚障害や血行障害などを起こすおそれがあります。
- 上下、表裏、前後を正しく使用してください。
- 装着手順に従って正しく使用してください。
- シーネホルダー本体やストラップをきつく締めすぎないでください。

 警告	●使用中にゆるんだりずれたりしたときは、必ず手順の始めから正しく装着し直してください。 ●本品に摩耗、損傷のある場合や面ファスナーのつきが悪くなった場合は使用しないでください。 ●本品の加工、改造、修理を行わないでください。 ●本品は個人用の製品です。処方された方以外は使用しないでください。
	本品のギブスシーネは水硬化性の樹脂、小指側ステーおよび甲側ステーはアルミニウム製です。負傷事故を防ぐため、次の場合は注意して使用してください。 ●本品との接触により他人を傷つけることが予想される場合。
	本品の使用中に次の異常が発生した場合は、医師に相談してください。 ●つけごちが悪いなど違和感がある場合。 ●装着部に怪我、骨折、傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常が生じた場合。

 注意	面ファスナーには硬い素材を使用しています。まれに指や肌を傷つける場合がありますので注意してください。
	本品は、汗や摩擦などにより色落ちや他の生地の色移りする場合があります。
	面ファスナーが衣類につかないように装着してください。ほつれや伝線の原因となります。

お手入れ方法

 警告	洗濯の際に抜いたギブスシーネ、小指側ステーおよび甲側ステーを入れ直すときは、上下、表裏、小指側、甲側を間違えないでください（詳細はP.8を参照してください）。製品が正しく機能しない場合があります。
	色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。色落ちや他の生地の色移りする場合があります。
 注意	他の衣類などと一緒に洗濯する場合は、洗濯ネットを使用してください。面ファスナーが他の衣類などにつくとほつれや伝線の原因となります。

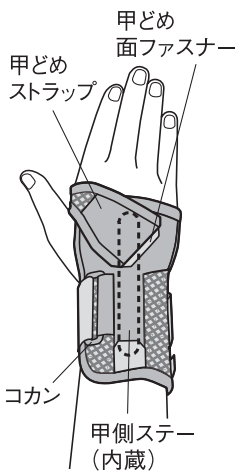
- 洗濯の際はギブスシーネ、小指側ステーおよび甲側ステーを抜いてください。
- シーネホルダーは洗濯機で洗濯できます。洗濯後は日陰で吊り干しにしてください。
- 洗濯の際は、面ファスナーを本体にとめてください。とめずに洗濯すると、面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。
- アイロン、塩素系漂白剤は使用しないでください。酸素系漂白剤は使用できます。
- 乾燥機は使用しないでください。製品をいためる原因となります。
- 本品はドライクリーニングできません。また、ウェットクリーニングはできますがタンブル乾燥は避けてください。

各部の名称

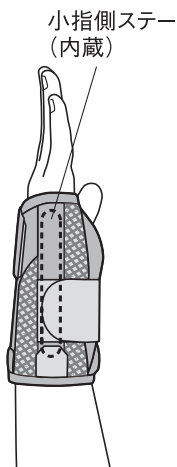
※本品は右手用・左手用があります。図は右手に装着しています。

ハイブリッドシーネ リスト ショートタイプ

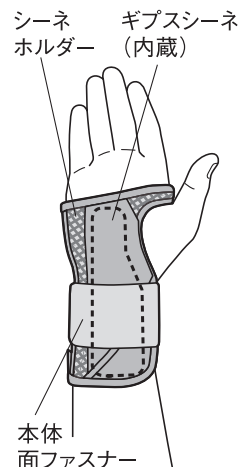
【製品の甲側】



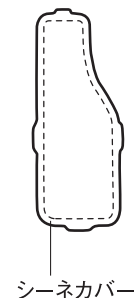
【製品の小指側】



【製品の手のひら側】

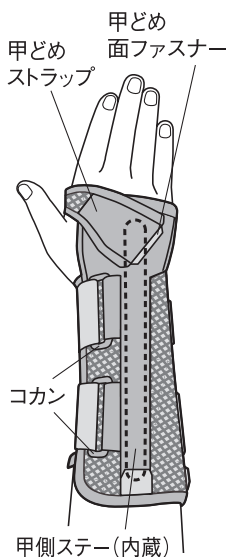


【ギブスシーネ (ショートタイプ用)】

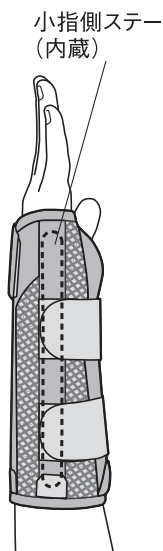


ハイブリッドシーネ リスト ロングタイプ

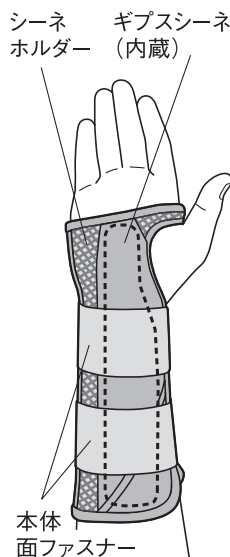
【製品の甲側】



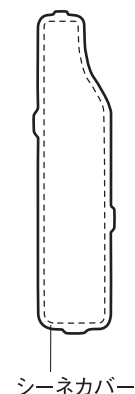
【製品の小指側】



【製品の手のひら側】



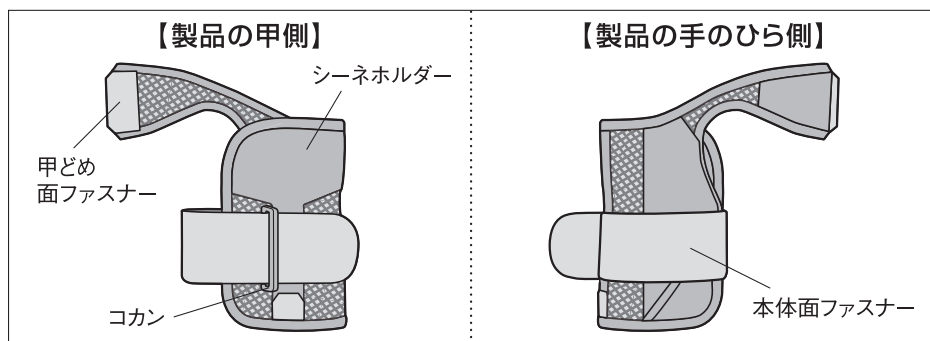
【ギブスシーネ (ロングタイプ用)】



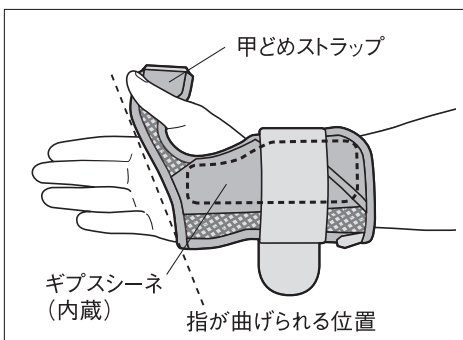
装着手順

- 装着前に本使用説明書P.2～3の【使用上の注意—必ずお読みください—】をよく読んでから、手順通り正しく装着してください。
- 以下の装着手順は右手の場合です。左手に装着する場合も同じように装着してください。
- 装着手順ではハイブリッドシーネ リスト ショートタイプを示していますが、ロングタイプも同じように装着してください。

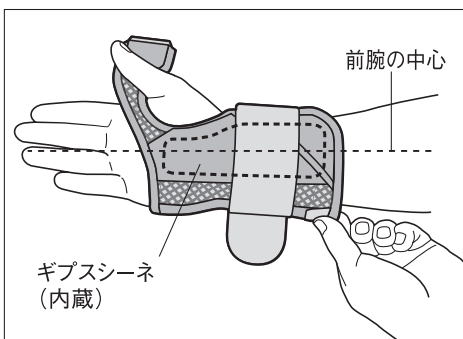
- 1** シーネホルダーの面ファスナーをすべて取り外します。
本体面ファスナーは、あらかじめコカンに通しておく、装着しやすくなります。



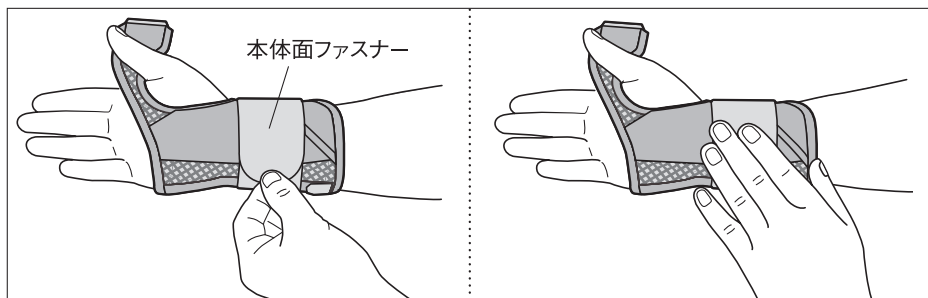
- 2** ギプスシーネが手関節の手ひら側にくるようにし、甲どめストラップが母指に掛かるまで手を通してください。
※図のように手のひらが半分くらい出るまで(指が曲げられる位置まで)シーネホルダーを手に通してください。



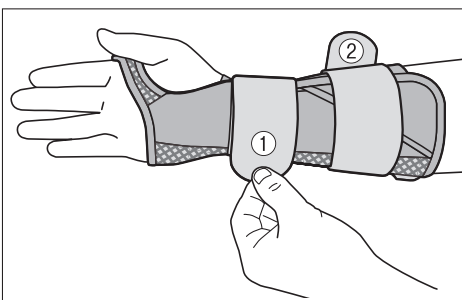
- 3** 手のひらと前腕の中心に、ギプスシーネの中心の位置を合わせます。



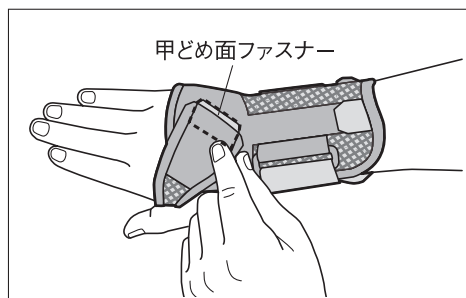
- 4** 本体面ファスナーがコカンに通っていることを確認し、引っ張ってとめます。その際に、本体面ファスナーを上から強く押しつけてください。



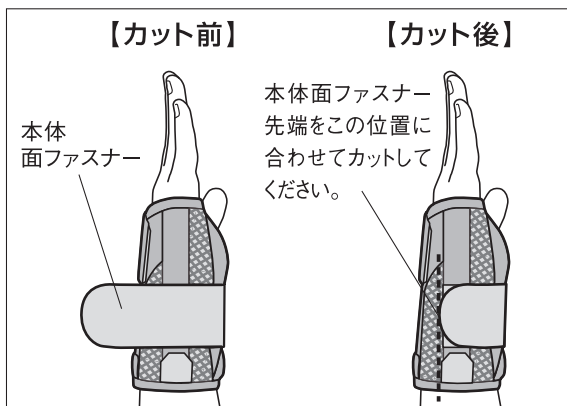
※ロングタイプの場合、本体面ファスナーがコカンに通っていることを確認し、①手首部、②前腕部の順番に、引っ張って押しつけるようにとめます。



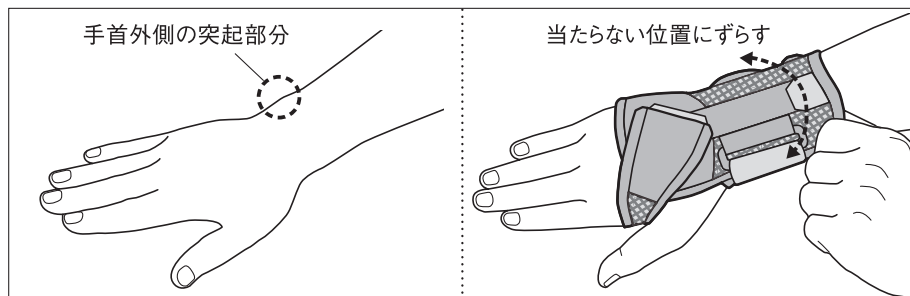
- 5** 甲どめ面ファスナーを甲側に引っ張ってとめます。必要に応じてとめる位置や締め具合を調節してください。



- 6** サポーターのゆるみやズレがないか、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。本体面ファスナーが長い場合ははさみでカットして使用してください。



また、小指側ステーまたは甲側ステーが手首外側の突起部分（尺骨茎状突起）に当たる場合は、当たらない位置にずらして使用してください。



装着完了時（右手の場合）

ハイブリッドシーネ リスト ショートタイプ



【甲側から見た図】



【小指側から見た図】

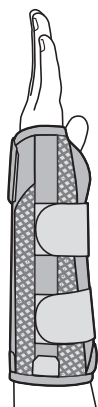


【手のひら側から見た図】

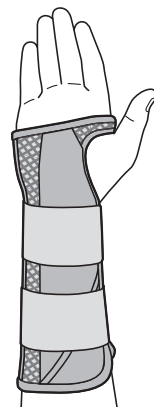
ハイブリッドシーネ リスト ロングタイプ



【甲側から見た図】



【小指側から見た図】



【手のひら側から見た図】

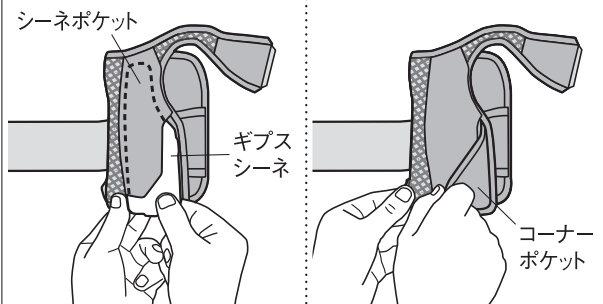
ギブスシーネの取り外しについて



警告

洗濯の際に抜いたギブスシーネを再度入れ直すときは、上下、外側・肌側を間違えないでください。製品が正しく機能しない場合があります。

- 上下、外側・肌側を間違えないようにシーネポケットに挿入してください。先端がくぼんでいる方が母指側になります。
- ギブスシーネはシーネポケットの奥まで入れてください。シーネを入れた後に、シーネポケットの端はコーナーポケットに入れてください。



小指側ステーおよび甲側ステーの取り外しについて



警告

洗濯の際に抜いた小指側ステー・甲側ステーを再度入れ直すときは、上下、表裏、小指側・甲側を間違えないでください。製品が正しく機能しない場合があります。

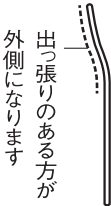
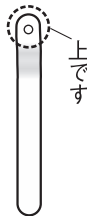
＜ステー挿入時のステーの向き＞

小指側ステーは、○印のあるほうが上で、外側になります。

甲側ステーに向きはありません。

- ステーを挿入したら、下端の面ファスナーをしっかりとめてください。

- 小指側ステーおよび甲側ステーの位置は、P.4の図を参照してください。

小指側ステー		甲側ステー
 出っ張りのある方が 外側になります	 ○印のあるほうが 上です	 向きはありません
＜側面図＞		＜正面図＞

※ 本品を廃棄する際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

※ 製品の仕様、外観などは改良のため予告なく変更することがあります。

※ 製品には万全を期しておりますが、万一不良なお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。

日本シグマックス株式会社

〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1

お客様窓口 TEL.0800-222-6122(通話料無料)

受付時間：9時～17時(平日) ※ 土日、祝日、年末年始を除く

2019.05(作成)

169530